

未来をわたしたちの手で

市中学生議会を開催

次代を担う中学生に、模擬議会の体験を通じて市の仕組みや市議会の役割を学習してもらおうと7月23日、市議会議事堂において中学生議会が開かれました。

議員になったのは、市内4中学校を代表する12人。中学生議員たちは、日ごろから疑問に感じていることや市にこんなものがあったらいいと思っていることなど、さまざまな視点から提言・質問を行いました。

弁当の日設置の効果について



やまだ ももか
山田 議員 香
(伊奈中 3年)

給食ももちろん好きですが「弁当の日」は友達とどんなお弁当かを話したり、見せ合ったりしてとても楽しいです。

しかし「弁当の日」を設けるにあたって、市では、

3つのねらいを定めています。

その一つ目は「家族の方と子どもと一緒に弁当を作り絆を深め

る機会とする」、二つ目は「小

学校高学年や中学生は弁当を自分で作ることに

より、食の大切

さや給食を作ってください

方などへの感謝の気持ちを育てる」、

三つ目は「食べ物

を粗末にしない子どもを育てる」という事

ですが、果たしてこのねらいの効

果は、市全体でどの位出ている

のか知りたいです。

伊奈中学校338人の実態を

スムーズな議事進行を行った両議長



わかばやし せいじゅ
若林 清樹

議長 (後半の部)

(伊奈東中3年)



いしかわ とくま
石川 督馬

議長 (前半の部)

(小絹中3年)

【質問】
私は、現在月1回行なわれて